

テーマ自由枠の進捗状況及び今後のスケジュールについて

1. 背景

平成 28 年度より、予め技術分野を設定せずに実証技術を募集する「テーマ自由枠」を開始し、平成 28 年度に 3 件の技術を採用（内、1 件は実証計画策定まで）し、実証機関を公募・選定し、平成 28 年度末までに 2 件の実証を終え、報告書を取りまとめている。

2. 平成 29 年度テーマ自由枠の実証技術及び実証機関の選定について

平成 29 年度テーマ自由枠の実証技術（平成 28 年度繰越分）については、既存技術分野と同時期に実証機関の公募を行い、平成 29 年 3 月 23 日の分野見直し及びテーマ自由枠運営小委員会の審議を経て、1 機関が選定された。

また、平成 29 年度テーマ自由枠の実証技術について、平成 29 年 1 月 26 日から 2 月 24 日まで募集を行い、9 技術の申請を受領し、同年 3 月 23 日の分野見直し及びテーマ自由枠運営小委員会の審議を経て、5 技術が採用された。

採用された 5 技術については、同年 4 月 3 日から 5 月 2 日まで実証機関の公募を行ったが、実証機関の応募がない技術や申請辞退の技術があり、5 月 18 日の分野見直し及びテーマ自由枠運営小委員会の審議を経て、最終的に 3 技術に対して 2 機関が選定された。

上記結果、最終的に今年度は 4 技術を対象に実証を進めている。採用結果を表 1 に示す。

表 1 平成 29 年度テーマ自由枠の実証技術と実証機関

区分	実証技術名	実証機関	備考
平成 28 年度繰越分	空冷室外機の吸引温度低下による空調負荷低減技術	一般社団法人埼玉県環境検査研究協会	
平成 29 年度新規実証技術	空冷室外機の吸引温度低下による空調負荷軽減技術	一般社団法人埼玉県環境検査研究協会	
	VOC 等簡易測定技術（2 技術）	公益社団法人日本環境技術協会	
実証見送り	ヒートアイランド対策技術（空冷室外機から発生する顕熱抑制技術）	—	実証機関公募の結果、申請なし
	地球温暖化対策技術（照明用エネルギー低減技術）	—	実証申請者により辞退

3. 平成 30 年度のテーマ自由枠について

平成 30 年度のテーマ自由枠実証技術について、平成 30 年 1 月 15 日から 2 月 16 日に募集を行った。今後、3 月 13 日に開催される分野見直し及びテーマ自由枠運営小委員会の審議を経て、3 月中に実証対象技術が選定される予定である。また、実証対象技術が確定次第、3 月中に実証機関の公募を開始する予定である。

なお、平成 30 年度からテーマ自由枠においても手数料徴収体制で実施することとしている。